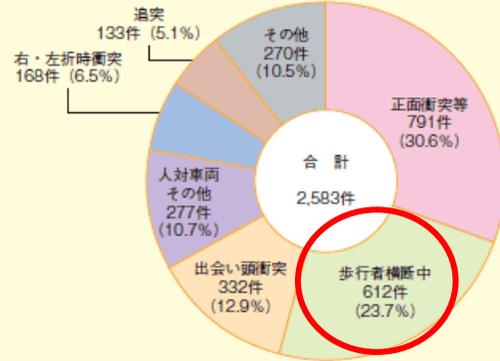


カラー標示を活用した 交通安全対策事例

(一社)愛知県道路標識・標示業協会
標示部会

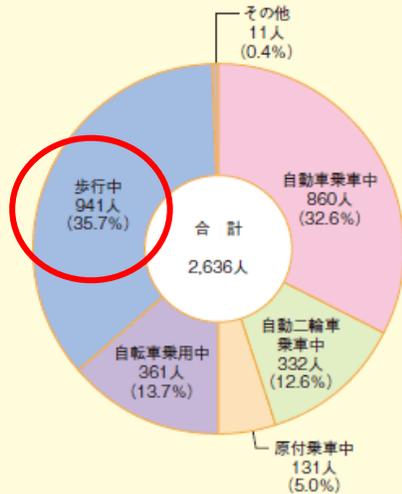
はじめに

▶ 第1-7図 事故類型別交通死亡事故発件数（令和3年）



- 注 1 警察庁資料による。
2 「人対車両その他」とは、人対車両の事故のうち、歩行者横断中以外の事故をいう（対面通行中、背面通行中、路上横断等）。
3 「正面衝突等」とは正面衝突、路外逸脱及び工作物衝突をいう。
4 () 内は構成率である。

▶ 第1-11図 状態別交通事故死者数（令和3年）



- 注 1 警察庁資料による。
2 () 内は構成率である。

• 現在の交通環境における喫緊の課題

歩行者保護の観点が重要

通学路における安全の確保

生活道路における事故防止対策

• 背景

高齢ドライバー増加による事故リスクの増大など

• 路面カラー標示の特徴

色による認識強調効果

道路情報をよりわかりやすく伝達

車両への減速を促す効果は従来の路面標示よりも大きい

各自治体の取り組み ゾーン30プラス 名古屋市瑞穂土木事務所

生活道路の新たな交通安全施策 「ゾーン30プラス」

生活道路における人優先の安全・安心な通行空間の整備の更なる推進を図るため、最高速度30km/hの区域規制「ゾーン30」地域の課題の把握とハンプ等物理的デバイスとの適切な組み合わせにより交通安全の向上を図ろうとする区域を「ゾーン30プラス」として設定し、道路管理者と警察が連携しながら整備を進めています。

**警察による低速度規制
ゾーン30**

ゾーン30
最高速度30km/hの
区域規制

道路管理者による 物理的デバイス設置

進入抑制対策 **速度抑制対策**

ライジングボラード ハンプ スムーズ換断歩道

狭さく シケイン(クラック版) シケイン(スラローム型)

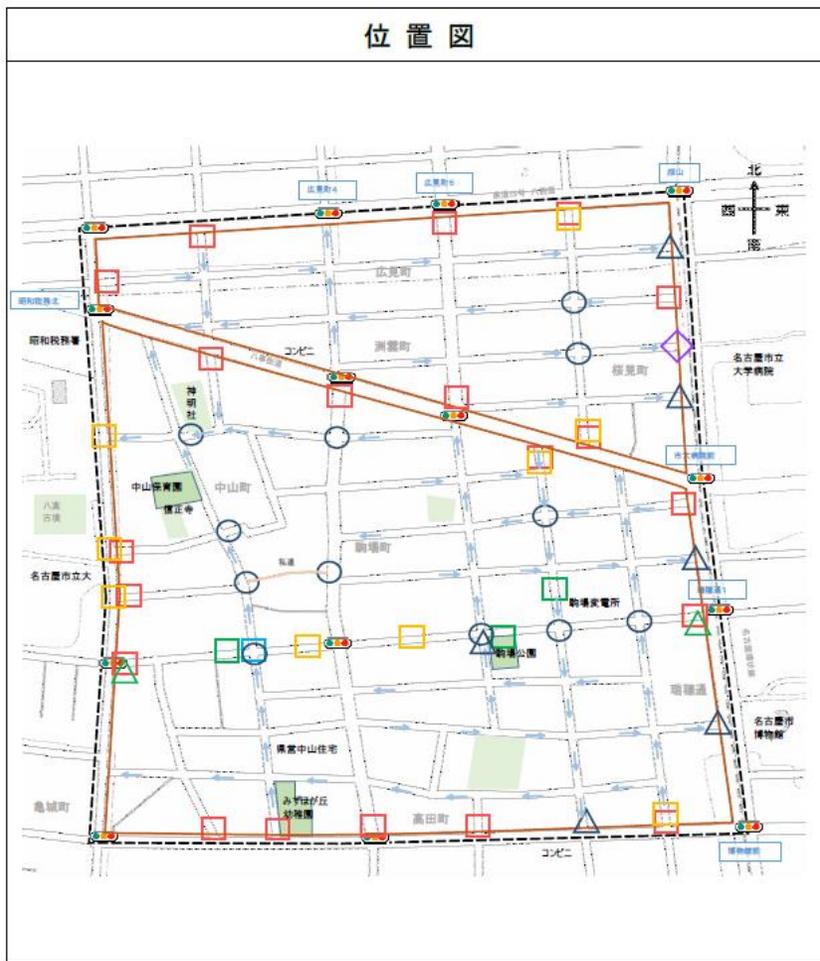
ゾーン30プラス

看板
(ゾーン30プラスの入口(岐阜県各務原市の例))
路面表示

ゾーン30プラス

- 進入抑制対策
- 速度抑制対策

位置図



数量表

凡例	対策内容	工種	細目	単位	工事1	工事2	
A	ゾーン30入口カラー	樹脂系すべり止め舗装工	RPW-301, ベンガラ	m ²	328	-	
B	交差点カラー	樹脂系すべり止め舗装工	RPW-301, 赤	m ²	29	-	
C	ゾーン30プラス路面標示	路面標示	狭小タイプ, W=2000, H=5150	か所	2	-	
D	狭さく	樹脂系すべり止め舗装工	D1 ラバーボール設置	樹脂系(厚乳式・3本脚) 本体φ80, 寸法1,250, H=800, 赤	本	8	-
			D2 ラバーボール設置	樹脂系(厚乳式・3本脚) 本体φ80, 寸法1,250, H=800, 緑	m ²	9	-
			D3 樹脂系すべり止め舗装工	RPW-301, ベンガラ	m ²	3	-
			D3 樹脂系すべり止め舗装工	RPW-301, ベンガラ	m ²	3	-
E	マジカルマーク	マジカルマーク設置	溶融式, グレー・レモン・グリーン	個	80	-	
F	自転車注意喚起	F1	ピクトマーク設置	矢印+自転車マーク	か所	29	-
		F2	ピクトマーク設置	注意+自転車マーク	か所	21	-
		F3	ピクトマーク設置	STOP+自転車マーク	か所	8	-
G	自転車注意喚起	G1	路面標示シート設置	加熱式, 450×450, 交差点注意	枚	4	-
		G2	路面標示シート設置	加熱式, 450×450, STOP	枚	1	-
H	歩行者注意喚起	路面標示シート設置	加熱式, 450×450, くるまにちゅうい	枚	12	-	
I	交差点対策	I1	注意喚起看板設置	500×1500, この先交差点有	枚	1	-
		I2	ラバーボール設置	樹脂系(厚乳式・3本脚) 本体φ80, 寸法1,250, H=800, 赤	本	8	-
J	区画線(外側線)	区画線設置	白, 実線15cm	m	-	4780	

工事名	交通安全施設整備工事(瑞-6)		
工事箇所	瑞穂区洲雲町始め8か町		
図面名	工事平面図		
縮尺	-	図番番号	1/14
設計課公所	名古屋市瑞穂土木事務所		

各自治体の取り組み ゾーン30プラス 名古屋市瑞穂土木事務所



ゾーン30プラスカラー標示



ゾーン30プラス文字+マジカルマーク(錯覚標示)

各自治体の取り組み ゾーン30プラス 名古屋市瑞穂土木事務所



狭さく(一方通行)
カラー標示+ラバーコーン



狭さく(対面通行)
カラー標示+ラバーコーン

各自治体の取り組み ゾーン30プラス 名古屋市瑞穂土木事務所



自転車注意喚起 ピクトマーク設置



自転車注意喚起 路面啓発シート

国の取り組み スムーズ横断歩道 名古屋国道事務所



ゾーン30プラス対策の代表的な物理的デバイスとして減速効果を発揮

各自治体の取り組み 通学路横断歩道安全対策

名古屋市瑞穂土木事務所



横断歩道カラー化(緑の縁取りによる強調)により通学児童が横断することを明示
啓発効果大

各自治体の取り組み 通学路横断歩道安全対策

名古屋市瑞穂土木事務所



更に50m手前からカラーエスコートマーク(緑×白)と赤い強調文字「通学路横断」により横断歩道の予告及び車両の減速を促す

各自治体の取り組み 通学路横断歩道安全対策 西尾市役所



横断歩道カラー化(グリーン)+注意喚起文字(グリーン) 緩いカーブに横断歩道
対策前:通行車両の速度超過傾向、歩行者無視多発
対策後:通行車両の減速傾向、停止車両増加

各自治体の取り組み 通学路横断歩道安全対策 みよし市役所



横断歩道カラー化 他の安全デバイスとの併用例(押しボタン式LED点滅ライト)
昼夜間通して安全を確保 交通管理者との協議が必要

各自治体の取り組み 立体錯覚標示

豊田市役所

大口町役場



**車両への啓発、減速効果あり
話題性により交通安全対策への社会の関心や理解を深める**

おわりに

生活道路における危険要因は地域性など千差万別
是非(一社)愛知県道路標識・標示業協会加盟会員へご相談を
<http://www.ansinmichiaichi.jp/>



2026年ここ愛知を中心に行われる第20回
アジア競技大会などこの地方に多くの来訪
者が予想されるイベントを控え、更なる交
通安全対策の推進により愛知県の道路がよ
り「安心・安全」なものになりますことを
ご祈念申し上げます。

ご清聴ありがとうございました

(一社)愛知県道路標識・標示業協会
標示部会